

平成30年度保育士等キャリアアップ研修事業業務の委託に係る企画提案競技実施要綱

1 事業の目的

保育現場において専門的な対応が求められる分野の研修を行い、リーダー的職員の育成を図ることを目的とする。

2 委託業務の内容

保育士等キャリアアップ研修の実施

3 委託料

14,952千円（消費税及び地方消費税を含む）を上限とし、年3回の支払いとする。

支払い月	支払額
7月	5,000,000円
10月	5,000,000円
1月	4,952,000円

4 委託業者選定方法

企画書等の関係書類による企画提案競技方式とし、業務委託に最も適格な業者1者を選定する。

5 参加資格

- (1) 委託業務に関するノウハウを有し、かつ当該委託業務を円滑に遂行するための必要な経営基盤を有していること。
- (2) 宗教活動や政治活動その他本事業の趣旨に合致しない目的をもって参加するものでないこと。
- (3) 暴力団又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）の統制下にある法人等でないこと。

6 スケジュール

- (1) 実施公告 平成30年4月13日（金）
- (2) 質問書受付期限 平成30年4月18日（水）
- (3) 企画提案書等提出期限 平成30年4月26日（木）
- (4) 第一次審査結果通知（口頭） 平成30年4月27日（金）
- (5) 第二次審査プレゼンテーション 平成30年5月9日（水）
- (6) 最終審査結果通知（書面） 平成30年5月11日（金）※予定

7 参加者の募集

募集案内を平成30年4月13日付けで県ホームページに掲載して募集する。

8 企画提案協議に関する書類の交付

- (1) 場 所 福祉保健部こども政策局こども政策課幼児教育保育担当
- (2) 期 間 平成30年4月13日（金）～4月26日（木）（閉庁日を除く。）
- (3) その他 無料で交付する。県庁ホームページからもダウンロード可。

9 質問書受付期限

本企画提案競技について質問がある場合は、企画提案競技に関する質問書（様式1）を平成30年4月18日（水）午後5時までに本要領「15 問い合わせ先」宛にFAX又は電子メールで提出すること。

質問への回答は、原則として質問受付日から3日以内（土日・祝日は除く。）に質問者へ電子メールで送付することとする。

なお、質問の内容が仕様書に関わる重要な事項の場合は、県ホームページにて回答を公開する。

10 企画提案書の提出

(1) 企画提案書

① 様式等

様式2にて、A4、縦置き、MS明朝、12ポイントで作成する。

② 記載事項

ア 企画・提案の内容

審査基準書に従って作成すること。

イ 法人の概要

法人の業務内容、業務実績

(2) 見積書

- ・ 企画に応じた予算の見積書を提出すること。
- ・ 宛名は「宮崎県知事 河野俊嗣」とすること。
- ・ 内訳を記載すること。

(3) 提出場所 福祉保健部こども政策局こども政策課 幼児教育保育担当

(4) 提出期限 平成30年4月26日（木）午後5時まで（必着）

(5) 提出方法 持参又は郵送

(6) 提出部数 企画提案書6部、見積書1部

(7) 審査方法

書類審査及びプレゼンテーションによる「企画提案競技方式」とし、提出された企画提案について、次のとおり審査を行い、最も優れた提案を選定する。ただし、参加申込者が少数である場合には、第一次審査は実施しない場合がある。なお、審査は別に定める審査要領に基づき行うものとする。

① 第一次審査

提出された企画提案書及び見積書を審査し、優良提案を3件程度選定。

② 第二次審査

第一次審査で選定された優良提案者を対象として、提出書類をもとにプレゼンテーションを実施し、最も優れた提案を選定。

ア 日程：平成30年5月9日（水）午後1時30分から（予定）

イ 場所：県庁7号館 733会議室

※ プレゼンテーション15分以内、質疑応答10分（予定）とします。

11 選定結果の通知

平成30年5月11日（金）までに受託者を決定し、参加者に書面により通知する。

12 契約の締結等

- (1) 審査手順により選定された最も優れた提案を行った提案者を契約締結候補者として、委託業務に関して必要な協議を行う(その際、企画提案書の内容は、協議の上、変更する場合がある。)ものとし、協議が合意に至った場合は、本委託事業の契約の手続きを行う。
- (2) 契約締結候補者との協議が整わず契約の見込みがないときは、次点の提案者と契約に向けた協議を行い、前項に準じて契約する。
- (3) 契約については、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定(性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき)により、予算の範囲内で随意契約を行うものとする。
- (4) 契約保証金については、宮崎県財務規則(昭和39年宮崎県規則第2号)第101条の規定による。

13 提案の効力

次のいずれかに該当するときは、その者の提案は無効とする。

- (1) 提案に参加する資格のない者が提案したとき
- (2) 所定の日時及び場所に提案書を提出しないとき
- (3) 同一人物が二件以上の提案をしたとき
- (4) 提案に関してその他の不正の行為があったとき
- (5) 見積書の金額、氏名、印影、又は重要な文字の誤脱した、又は不明な提案をしたとき
- (6) その他、指示した事項及び企画提案競技に関する条件に違反したとき

14 その他

- (1) 提出された企画提案書等は返却しない。なお、県は提出された書類について、本企画提案競技以外の目的で提案者に無断で使用しない。
- (2) 企画提案に要する一切の経費は、各者負担とする。
- (3) 著作権法等の法令を遵守することとし、企画提案書の記載が、法令に基づいて保護されている第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、提案者が負うこととする。
- (4) 選定結果への異議申し立ては認められない。

15 問い合わせ先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

宮崎県福祉保健部こども政策局こども政策課 幼児教育保育担当

電話：0985-26-7057

FAX：0985-26-3416

電子メール：kodomo-seisaku@pref.miyazaki.lg.jp